

平成22年3月期 第3四半期決算短信

平成22年2月5日

上場会社名 あすか製薬株式会社

上場取引所 東

コード番号 4514 URL <http://www.aska-pharma.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 山口 隆

問合せ先責任者 (役職名) 法務広報部長

(氏名) 小林 基博

TEL 03-5484-8366

四半期報告書提出予定日 平成22年2月12日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	26,387	16.2	171	△84.2	368	△72.3	△476	—
21年3月期第3四半期	22,707	—	1,083	—	1,330	—	369	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第3四半期	△16.92	—
21年3月期第3四半期	13.11	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第3四半期	54,933	32,929	59.9	1,168.57
21年3月期	50,801	33,109	65.2	1,175.32

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 32,916百万円 21年3月期 33,109百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	7.00	—	7.00	14.00
22年3月期	—	7.00	—	—	—
22年3月期(予想)	—	—	—	7.00	14.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	36,860	21.2	460	△56.8	710	△48.5	200	△66.7	7.10

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 有
新規 1社 (社名 あすかActavis製薬株式会社) 除外 1社 (社名)
[(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。]
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
[(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。]
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)
- | | |
|-----------------|---|
| ① 会計基準等の改正に伴う変更 | 無 |
| ② ①以外の変更 | 無 |
- (4) 発行済株式数(普通株式)
- | | | | | |
|----------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 22年3月期第3四半期 | 30,563,199株 | 21年3月期 | 30,563,199株 |
| ② 期末自己株式数 | 22年3月期第3四半期 | 2,394,779株 | 21年3月期 | 2,392,429株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) | 22年3月期第3四半期 | 28,169,896株 | 21年3月期第3四半期 | 28,171,712株 |

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 1.通期の業績予想につきましては、平成21年7月27日発表の業績予想を修正しております。詳細については、本日発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。
- 2.業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、世界的な金融不安の影響を受けた景気に持ち直しの動きが見られたものの、企業収益の悪化等を背景に設備投資は低水準で推移し、雇用・所得環境の悪化、個人消費の低迷等引き続き厳しい状況で推移しました。

医薬品業界におきましては、診断群別包括支払制（DPC）対象病院のさらなる増加、後発医療用医薬品の普及拡大が進むなど薬剤費削減の基調が継続し、引き続き厳しい状況で推移しました。

このような状況のもと当社グループは、医薬品事業を中心に売上げの確保に努めました結果、主力製品の競争激化の影響はありましたが、新製品として後発医療用医薬品（7品目）ならびにワイズ株式会社からの承継品（5品目）および経皮吸収型鎮痛消炎剤セルタッチの販売権の取得などにより、売上高は263億8千7百万円（前年同期比16.2%増）となりました。

医薬品分野の売上高は250億9千9百万円（前年同期比16.5%増）、動物用医薬品分野の売上高は9億7千7百万円（前年同期比12.5%増）、そのほか、原料薬品、食品、医療機器、検査等の売上高は3億1千万円（前年同期比5.5%増）となりました。

利益面では、売上高は増加しましたが、売上構成の変化による売上原価率の増加ならびに研究開発費および販売費等増加の影響により、営業利益1億7千1百万円（前年同期比84.2%減）、経常利益3億6千8百万円（前年同期比72.3%減）とそれぞれ減益となり、また、特別損失として投資有価証券評価損8億8千4百万円（前年同期は8億8千6百万円）を計上したことにより、四半期純損失4億7千6百万円（前年同期は四半期純利益3億6千9百万円）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ41億3千2百万円増加し、549億3千3百万円となりました。この主な要因は、買掛金及び長期借入金の増加等により流動負債、固定負債共に増加したためであります。

なお、自己資本比率は前連結会計年度から5.3ポイント低下し59.9%となっております。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成22年3月期の通期の業績予想につきましては、平成21年7月27日発表の業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

第1四半期連結会計期間より、あすかActavis製薬株式会社を新たに設立したため、連結の範囲に含めております。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

（簡便な会計処理）

① たな卸資産の評価方法

当第3四半期連結会計期間末のたな卸資産の算出につきましては、実地たな卸を省略し、第2四半期連結会計期間末の実地たな卸高を基礎として合理的な方法により算定しております。

② 固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産につきましては、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

③ 法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しましては、前連結会計年度末以降に経営環境に著しい変化が生じておらず、かつ、一時差異等の発生状況に大幅な変動がないと認められますので、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理)

税金費用の計算

税金費用につきましては、「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」第19項の規定により、「中間財務諸表等における税効果会計に関する実務指針」第12項(法定実効税率を使用する方法)に準じて計算しております。なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,830	5,034
受取手形及び売掛金	8,952	8,497
有価証券	5,340	4,840
商品及び製品	5,151	3,168
仕掛品	551	739
原材料及び貯蔵品	1,742	1,258
その他	1,442	1,833
流動資産合計	27,010	25,372
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,695	5,900
その他（純額）	8,982	8,881
有形固定資産合計	14,677	14,781
無形固定資産	3,444	890
投資その他の資産		
投資有価証券	4,441	4,181
その他	5,450	5,695
貸倒引当金	△120	△120
投資その他の資産合計	9,770	9,756
固定資産合計	27,893	25,428
繰延資産	29	—
資産合計	54,933	50,801

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,690	3,478
短期借入金	133	133
未払法人税等	36	73
賞与引当金	613	1,268
その他の引当金	7	9
その他	3,475	3,605
流動負債合計	10,957	8,569
固定負債		
長期借入金	3,077	940
退職給付引当金	6,785	6,700
その他の引当金	246	250
その他	937	1,230
固定負債合計	11,047	9,122
負債合計	22,004	17,691
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,197	1,197
資本剰余金	845	845
利益剰余金	33,274	34,145
自己株式	△2,305	△2,304
株主資本合計	33,011	33,884
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△95	△774
評価・換算差額等合計	△95	△774
少数株主持分	12	—
純資産合計	32,929	33,109
負債純資産合計	54,933	50,801

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
売上高	22,707	26,387
売上原価	8,261	11,763
売上総利益	14,445	14,624
返品調整引当金繰入額	0	△2
差引売上総利益	14,444	14,626
販売費及び一般管理費	13,360	14,455
営業利益	1,083	171
営業外収益		
受取利息	40	9
受取配当金	83	79
不動産賃貸料	137	127
その他	67	46
営業外収益合計	328	263
営業外費用		
支払利息	18	25
たな卸資産処分損	27	—
固定資産処分損	5	5
コミットメントフィー	—	25
その他	29	9
営業外費用合計	81	65
経常利益	1,330	368
特別利益		
退職給付制度終了益	141	—
投資有価証券清算益	81	—
特別利益合計	222	—
特別損失		
投資有価証券評価損	886	884
特別損失合計	886	884
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	666	△515
法人税等	297	38
少数株主損失(△)	—	△77
四半期純利益又は四半期純損失(△)	369	△476

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	666	△515
減価償却費	627	1,291
投資有価証券評価損益(△は益)	886	884
投資有価証券清算損益(△は益)	△81	—
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△1,353	85
賞与引当金の増減額(△は減少)	△684	△663
受取利息及び受取配当金	△123	△89
支払利息	18	25
売上債権の増減額(△は増加)	△581	△455
たな卸資産の増減額(△は増加)	△554	△2,278
仕入債務の増減額(△は減少)	235	3,223
確定拠出年金移行に伴う未払金の増減額(△は減少)	1,346	△205
その他	△20	944
小計	379	2,246
利息及び配当金の受取額	121	89
利息の支払額	△18	△17
法人税等の支払額	△1,659	△188
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,176	2,130
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,524	△1,556
無形固定資産の取得による支出	—	△2,405
投資有価証券の清算による収入	99	—
その他	△800	△728
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,225	△4,689
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	—	2,200
少数株主からの払込みによる収入	—	90
自己株式の純増減額(△は増加)	△1	△1
配当金の支払額	△370	△371
その他	△112	△62
財務活動によるキャッシュ・フロー	△484	1,854
現金及び現金同等物に係る換算差額	△0	△0
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△4,886	△704
現金及び現金同等物の期首残高	12,765	9,774
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,879	9,070

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。